

本学と京都芸術大学の選抜学生によるプロジェクト「DOUBLE ANNUAL 2024」

2月の本展に先駆け、プレビュー展を12/12(火)から本学で開催

公開講評会を12/19(火)に実施

東北芸術工科大学（学長：中山ダイスケ／山形市上桜田、以下本学）と姉妹校・京都芸術大学（学長：吉川左紀子／京都市左京区）学生の作品を展示する、現代美術の企画展「DOUBLE ANNUAL 2024」が来年2月に国立新美術館で開催されます。

それに先立ち、「DOUBLE ANNUAL 2024 プレビュー展」を本学 本館7階 THE TOPにて12月12日（火）より開催します。プレビュー展は、4月の公募で東北芸術工科大学・京都芸術大学の83組106名から選ばれた10名の作家（本学からは5名が選抜）が2月の本展に向けて展示を行うものです。また、プレビュー展は「DOUBLE ANNUAL」の大きな特徴の一つで、東京・国立新美術館での展示の前段階で、キュレーターから作品や展示方法について直接指導を受け対話することで、作家がさらに改良や改善を重ねることができ、芸術教育としても非常に教育的効果の高い展覧会の構成となっています。プレビュー展を踏まえ、国立新美術館での展示をご覧いただくと、作家の軌跡や成長が感じられます。

12月19日（火）には、DOUBLE ANNUAL 2024 監修の片岡真実さん、ディレクターの服部浩之さん（東北芸術工科大学 担当）、金澤韻さん（京都芸術大学 担当）による講評会を開催いたします。

つきましては、本イベントをより多くの方に知っていただきたく、当日取材のお願いを申し上げます。

■DOUBLE ANNUAL 2024 瓢箪から駒ーちぐはぐさの創造性ー プレビュー展（山形）



PREVIEW:YAMAGATA
2023.12.12TUE.-20WED
9:00-17:00
日曜閉館・入場無料

YOKOTA Yugo
MORITA Shoki
Tomari
KIMURA Akiko
KIKUCHI Nana

DIRECTOR:
HATTORI Hiroyuki

横田勇吾
森田翔稀
杜鞠
木村晃子
菊地那奈

ディレクター:服部浩之

DOUBLE ANNUAL 2024

瓢箪から駒
ちぐはぐさの創造性

東北芸術工科大学
本館7F
THE TOP

東北芸術工科大学

会期：2023年12月12日（火）～20日（水）日曜閉館

時間：9:00～17:00

会場：東北芸術工科大学 本館7F THE TOP

入場料：無料

公開講評会：12月19日（火）17:30～

講評者：片岡真実、服部浩之、金澤韻

出展者：

- ・横田勇吾（大学院 芸術文化専攻 複合芸術領域 修士2年）
- ・森田翔稀（美術科 洋画コース 4年）
- ・杜鞠（美術科 洋画コース 2年）
- ・木村晃子（美術科 洋画コース 4年）
- ・菊地那奈（大学院 芸術文化専攻 工芸領域 修士1年）

※京都芸術大学の学生作品の展示はありません。